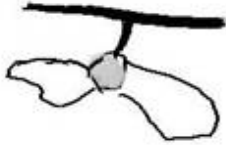


第 215 回昭和の森自然観察会



ツリーウォッチング 木の名札付け



奥村 昭 (千葉市)

日 時：2009年11月8日 天気：晴

参加者：大人28名 子ども25名 指導員20名 計73名

担当指導員：奥村 昭・金枝孝禎

木の名札付けは、昭和の森自然観察会通算で5回目です。樹木の名前を知ることは観察の入り口ではと、思うのは前回と同じです。今回名付けの場所は、第1駐車場からの道路を左右に分け、大網街道側を外コース、右側の広場側を内コース、滑り台脇をスタートして菖蒲田通りを通り第2駐車場へと冒険広場を大きく回るコースの、計3コースを用意しました。資料は各コースの樹木名とどんぐりの殻斗の写真を用意し、どんぐりと葉っぱを書いてもらうようにしました。

どんぐりの形が似ていても、殻斗の形が違うのがあるので、木の特定には役立ちます。答えのホームページを用意してあります。→ <http://forest07.web.fc2.com/tree/donguri/>

名札は120枚用意してもらいました。今回は自然塗料の下塗りを担当3人で8月に行いました。前回は下塗りにも自然由来のニスを使いましたが、今回は塗料です。2時間も掛からず終了し、最初の下見も同日行いました。今回は当日下見の前、指導員に集合場所近くの木に名札を付けて貰う積りがあるので、名札付け予定の木は、90枚にしました。名札書きは今回も泉自然公園で親しむ会の方をお願いし、9月に終了です。

10月の観察会の午後から2回目の下見です。この日で資料は皆終了です。

当日7時45分に昭和の森に到着。門が閉まっていた8時30分開門とあったので、コピーが間に合うか？心配になりました。トイレに行って戻ると、昭和の森の協力会の方が見え開門。8時には警備員さんと相方の金枝さんが来たので、資料作成は無事終了。

今回FAX連絡だったので、意志の疎通を欠きました。

指導員の名札書きは、10時の全体打ち合わせ前の数人しかやれませんでした。参加者の方に、文字書きからしてもらう観察会は非常に難しいように思いましたが、一工夫があれば、可能です。参加者がボーイスカートの関係の方をのぞくと、20人足らずで、フレンドリーに出来ました。

今の時期はどんぐりが沢山落ちているので、資料の殻斗から樹木の名前を調べるのは、いい資料だったと一人満足しています。参加されていない方のためにコース案内のあるホームページを紹介します。

→ <http://shouwanomori.ifdef.jp/09/nov>



今回の名札ももちろん自然素材の塗料を使っています。ただ残念な事に一部油性のサインペンを使いました。墨書きの方が自然に優しいかも知れませんが、時間の関係でご容赦下さい。